

こまぼんのなるほど! みなと講座



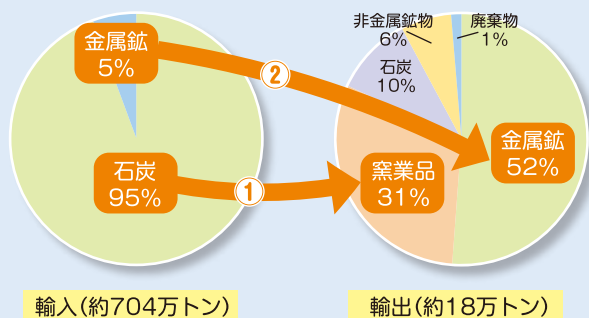
～港湾・空港のことをもっと知っていただくために～

— 第16回 — 橘港の輸出入貨物について

徳島県内には、徳島小松島港・橘港と2つの重要港湾(国際・国内海上輸送網の拠点となる港)があります。徳島小松島港の取扱貨物は13回で紹介しましたが、橘港ではどんなモノを運んだり、どんなモノが運ばれてきたりしているのでしょうか? 私たちの生活と密接な関係を持つ貨物の中身について、こまぼんが見学してきました。

ぼくの名前は「こまぼん」。小松島港湾・空港整備事務所のマスコットキャラクターだよ。タヌキの耳とシボが目印。一般公募によって名前がつけられたんだ。

橘港の取扱貨物内訳 (出典:平成18年 港湾統計)



① 石炭(輸入)→窯業品(輸出)



石炭運搬船

橘港で最も取扱量が多い石炭は、オーストラリア・インドネシアから石炭船を利用して、運ばれています。大きい石炭船は、14万トン級、全長約275m、幅約47mもあります。

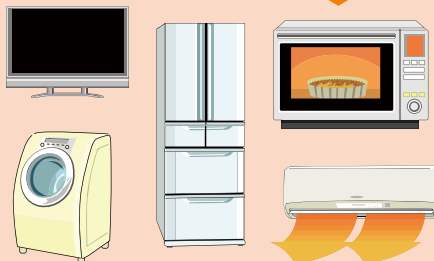


橘港に立地する石炭火力発電所

平成7年、四国電力㈱と電源開発(株)が敷地造成工事に着手。平成12年より全面運転を開始し、私たちの生活に欠かすことができない電気を発電し、四国地域だけでなく、関西・中国・九州地域でも使われています。

石炭等を燃やした後に出る石炭灰等は、セメント等の材料として橘港から全国、韓国の港へ船で運ばれ、全量有効利用しています。(窯業品の輸出)

280万kwの電気



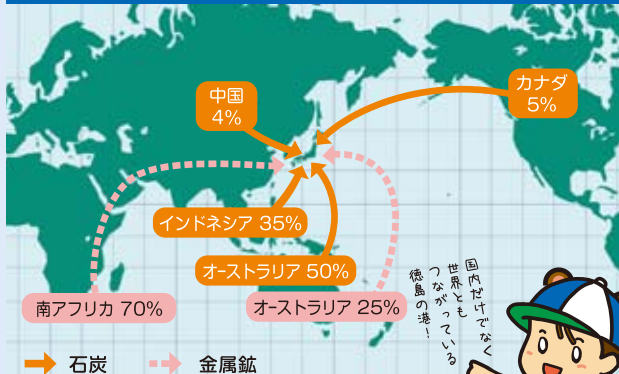
電気があるおかげで、毎日便利な生活ができるんだね。限りある資源を無駄遣いをしないようにしないといけないね。



橘港の航空写真



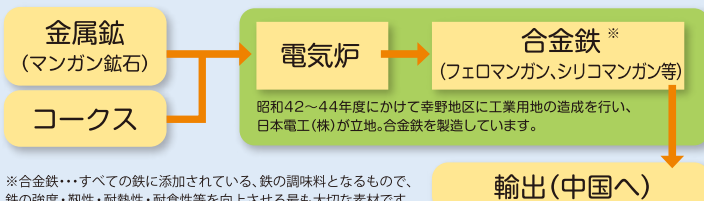
石炭・金属鉍の主な輸入先(平成18年)



南アフリカから橘港に運ばれてくるまでには、約1ヶ月もかかるんだよ。



② 金属鉍(輸入)→金属鉍(輸出)



*合金鉄...すべての鉄に添加されている、鉄の調味料となるもので、鉄の強度・靱性・耐熱性・耐食性等を向上させる最も大切な素材です。



フェロマンガン

